

ところ会 6 月 OP 行事

川越市立博物館と川越の新河岸川を歩く

日時：平成 29 年 6 月 29 日 (木)

集合場所・時間：西武新宿線 所沢 9:15

参加人員：11 名

天候：曇りのち晴れ

見学場所：

本川越駅出発⇒赤間川公園⇒濯紫公園⇒河越夜戦跡（東明寺）⇒田谷堰⇒川越氷川神社⇒昼食⇒川越市立博物館⇒川越城本丸御殿⇒三芳野神社⇒川越城富士見櫓跡⇒本川越駅（解散）

梅雨の時期の行事の開催は、約 1 週間前から天候が気になり始めます。今回も 1 週間前の天気予報では当日は曇り空で、問題はないと判断していましたが、当日に近づくにつれ雲行きが怪しくなってきました。当日を迎えて、雨の心配はない天気模様でまずは一安心、本川越駅に集合し新河岸川シリーズが始まりました。行程は当初私が予想した時間より早めに消化でき、昼食のデザートも評判が良く、早めの解散となり、本川越駅前のファミレスで一服してから解散となりました。

今回のルートは川越市の観光ルートを参考に組み立てて見ましたが新河岸川・河岸場・川越といえば大事なことを忘れていました。それは仙波河岸史跡公園の存在を見落としていたことです。参加されていた方には申し訳ない 1 回目の新河岸川歩きとなりました。雨に合わなかった分、暑さに見舞われましたが、今回も無事に終了しました。参加された皆様ご苦勞様でした。下記に仙波史跡公園の川越市の案内文書き込みました。居田 記

参加者のコメント

新河岸川シリーズ楽しく歩きました。
暑さの中、吹く風は心地よく、程良い距離は快適でした。
いつもながら、魅力あるコースに感謝です。

泳ぐ鯉を眺めながら新河岸川（赤間川）を渡る一葉送付致します。（江端さんから）

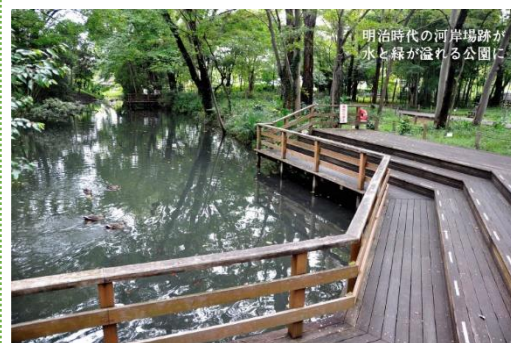


川越市立博物館前で



濯紫公園から上流

仙波河岸史跡公園（川越市のブログより）
川越の中心市街地の近くでありながら、水と緑が溢れる都会のオアシス的な存在。明治の初め頃につくられた河岸場（舟運の船着場）跡が残り、園内からは湧水がでて、湿地帯をつくっています。園内にはウッドデッキや歩道も整備され、さまざまな木々や植物、野鳥などを鑑賞することができます。



明治時代の河岸場跡が水と緑が溢れる公園に



今回も無事に終了しました。ありがとうございました。
居田